

ケーブルのつなぎかた

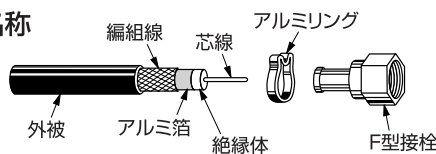
①同軸ケーブルの加工方法と接栓の取付方法

- ⚠注意**
- 芯線と編組線とをショートさせないように注意しましょう。
 - 同軸ケーブルの加工は芯線や編組線をキズつけないようにご注意ください。また、このとき芯線が指に突き刺さらないようにご注意ください。

◆用意するもの

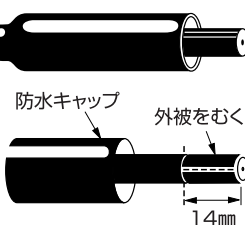
カッターまたはナイフ、ハサミまたはニッパー、ペンチ。

■各部の名称



防水キャップは必ず先に同軸ケーブルに通してください。

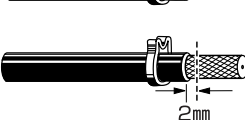
- ①** カッター、ナイフなどで点線の部分をカットします。(深さ1mm程度)



- ②** 外被をむき、アルミリングを通しておきます。



- ③** 外被から2mm程度はなして編組線をていねいに切り落としてください。



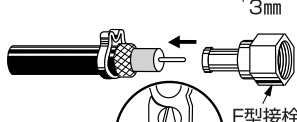
- ④** 編組線をめくりあげます。



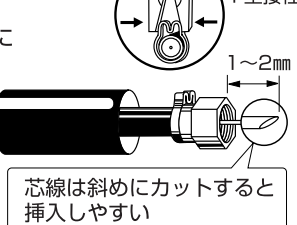
- ⑤** 編組線から3mmはなして絶縁体とアルミ箔を同時に切り、抜きとります。



- ⑥** F型接栓をアルミ箔と編組線の間に挿入し、アルミリングをペンチなどでつまんでしっかりつぶしてください。



- ⑦** 芯線の先端は1～2mm出し、斜めにカットしてください。芯線が長いと接続端子を破損する場合があります。



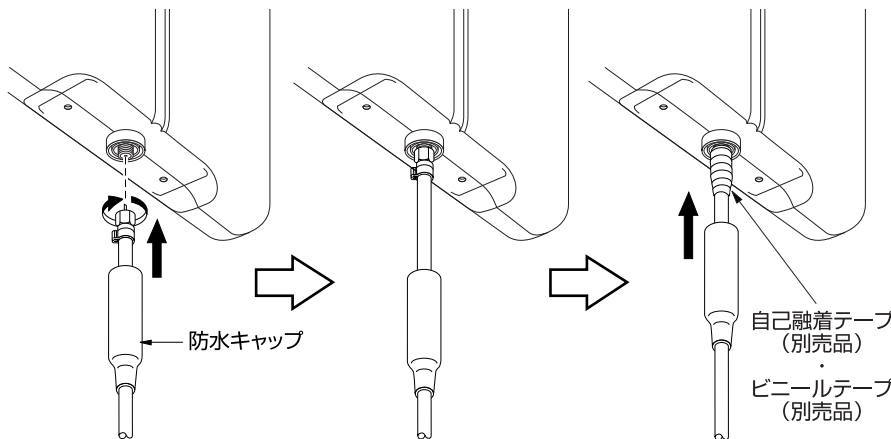
ポイント

- 芯線に付着物がないか確認し、付着物がある場合には、きれいにとってください。
- 芯線の外径が1.5mm以下の同軸ケーブルをご使用ください。外径が1.5mmより太い場合は、ピン付接栓をご使用ください。(※同軸ケーブルを取換える場合は、以前使用していた同軸ケーブルと芯線の外径が同じ同軸ケーブルをご使用ください。)

②同軸ケーブルの接続方法

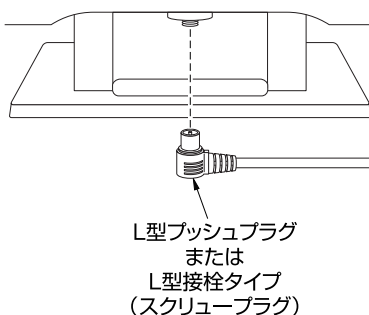
●屋外設置の場合

同軸ケーブルを給電部の出力端子に接続し、スパナなどを用いて締付けます。このときの接栓の締付けトルクの目安は2.0N・m(約20kgf・cm)です。締付け後、防水キャップを奥に突き当たるまで、しっかり挿入して完了です。また、塩害地、雨の多い地域では、雨水の浸入を防ぎ、性能を維持するため、防水キャップを取付ける前に別売の自己融着テープを巻き、さらにビニールテープを巻きつけた後、防水キャップを取付けることをおすすめします。



●室内設置の場合

アンテナに接続するケーブルはL型プッシュプラグかL型接栓タイプをおすすめします。



日本アンテナ

取扱説明書

- このたびは、日本アンテナの製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

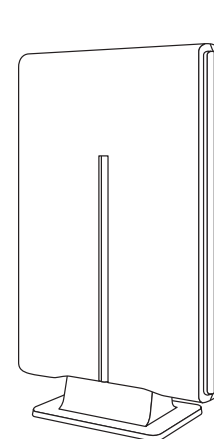
UDF
UHF DIGITAL FLAT ANTENNA

中・強電界地区向け

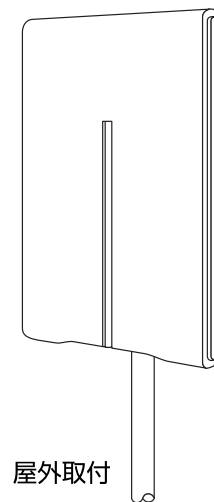


JEITAデジタルハイビジョン受信マークは、(社)電子情報技術産業協会に登録された一定以上の性能を有する受信システム機器に付けられるシンボルマークで、衛星放送および地上デジタルテレビジョン放送受信用アンテナや機器の性能を証明するものです。

JEITA デジタルハイビジョン受信マーク登録品



室内設置



屋外取付

地デジアンテナ

室内/屋外用 薄型UHFアンテナ

Model

UDF80
UDF80(B)

アンテナの特長

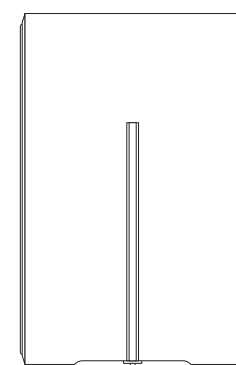
- 弊社独自の技術のツインラジエーター方式により、薄型で中電界地域にて受信できるアンテナ性能を実現。《特許出願中》
- 室内設置(同梱室内スタンド使用)が可能。
- アンテナマストへの取付金具を同梱。

性能規格

受信チャンネル	13～62ch
受信周波数	470～770MHz
動作利得	6.0～8.0dB
インピーダンス	75Ω (F型)
電圧定在波比	2.5以下
電力半値幅	80度以下
前後比	20dB以上
受風面積	0.116m ²
適合マスト径	φ22～50mm
質量(アンテナ本体のみ)	1.5kg
外形寸法(アンテナ本体のみ)	高さ431×幅270×奥行61mm

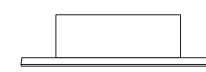
各部の名称と構成部品

下記の部品で構成されています。開封時に欠落部品がないかをご確認ください。

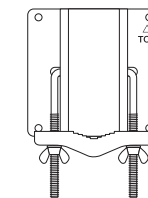


アンテナ本体×1

マスト金具用
取付ねじ×4
(アンテナ本体に取付済)



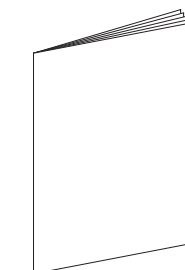
室内スタンド×1
(取付ねじ付)



マスト金具×1



防水キャップ×1



取扱説明書×1

情報通信が仕事です。

日本アンテナ株式会社

本社／〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8 ☎(03)3893-5221(大代)

※製品改良のため、仕様、外観の一部を予告なく変更することがあります。

QT531-2 平成20年10月改訂

取扱上のご注意

アンテナを屋根上などに設置する場合は、強度上の安全性確保のため、専門の技術者または、専門業者にご依頼ください。

安全上のご注意

絵表示について この「安全上のご注意」「取扱説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	△記号は注意（注意・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。
	⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は接触禁止）が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。

警告 この表示を無視したり、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

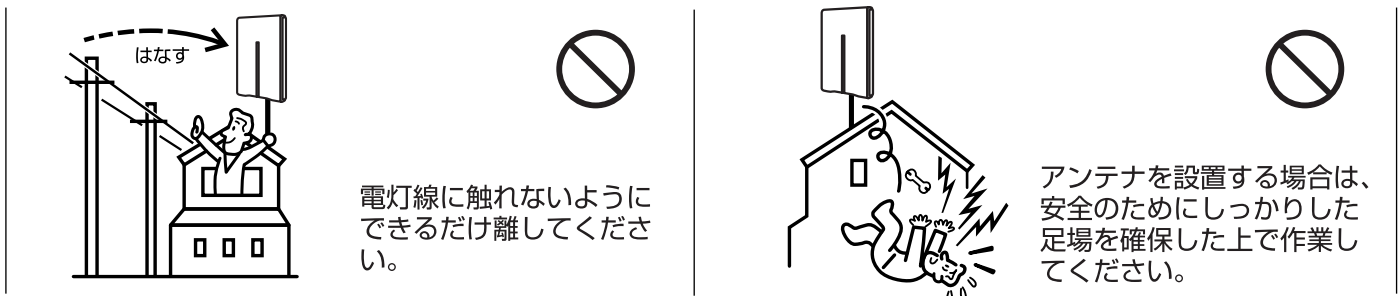
●雷が鳴りだしたら、アンテナやケーブルには触れないでください。感電の原因となります。

注意 この表示を無視したり、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

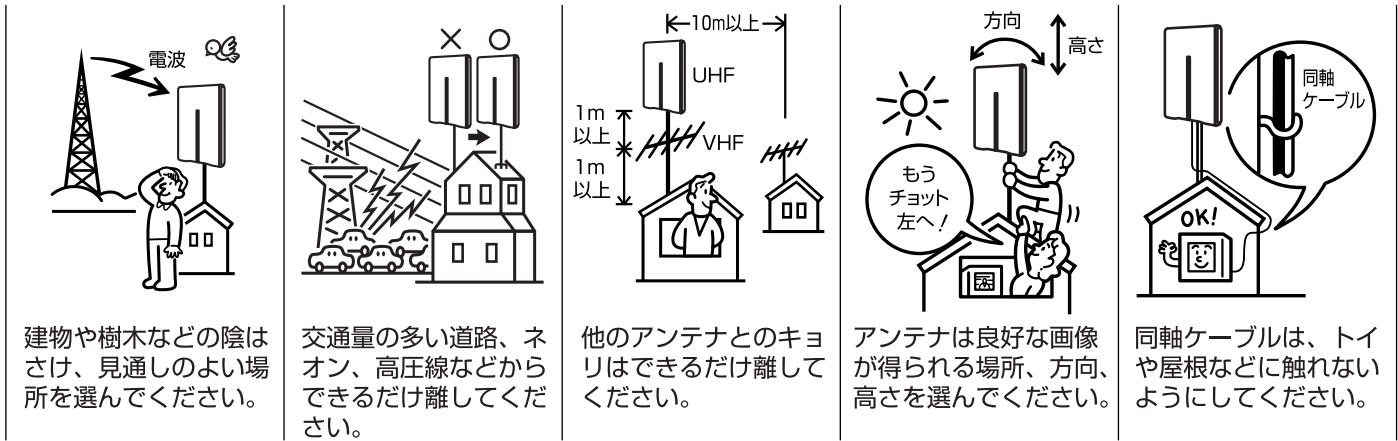
●台風の後などは、アンテナや取付金具に緩みや異常が生じることがあります。そのままにすると破損したりして、けがの原因になることがあります。点検は、専門の技術者または専門業者にご相談ください。

●アンテナや取付金具などに洗濯物や他のものを掛けたりしないでください。倒れたり、破損したりして、けがの原因になることがあります。

警告



設置上のご注意



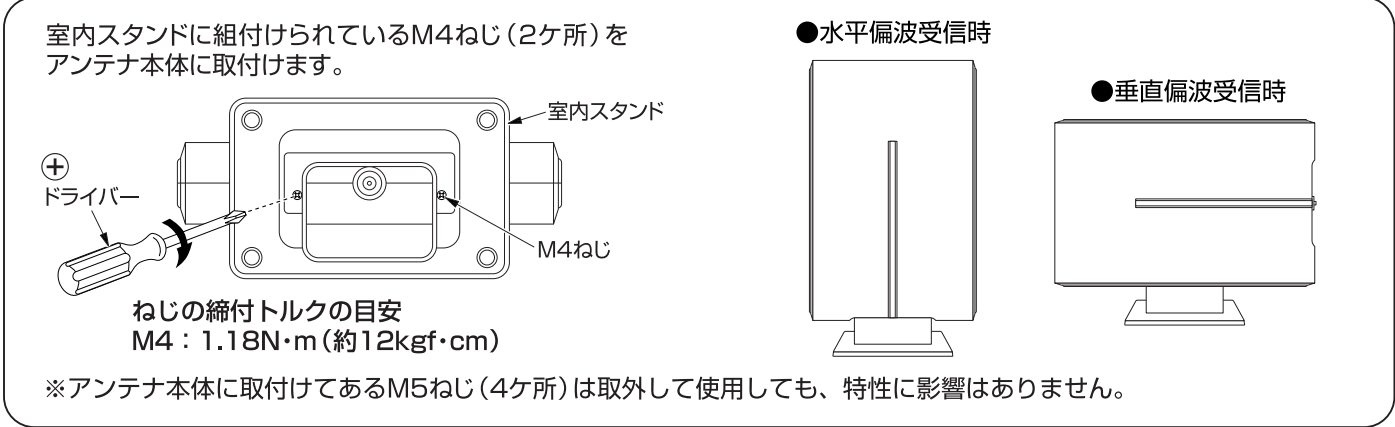
使用上のご注意

- 本製品は、電波が弱い地域や建物により遮蔽された場所など電波状態が悪い地域では、ブロックノイズが発生したり、良好に受信できない場合があります。
- 本製品は地上デジタル放送受信用です。地上アナログ放送を受信すると、ノイズ（ゴーストなど）が発生する場合があります。
- 室内設置の際は、電波の状況が不安定なため、良好な受信ができる場所を選んで設置してください。

取付方法

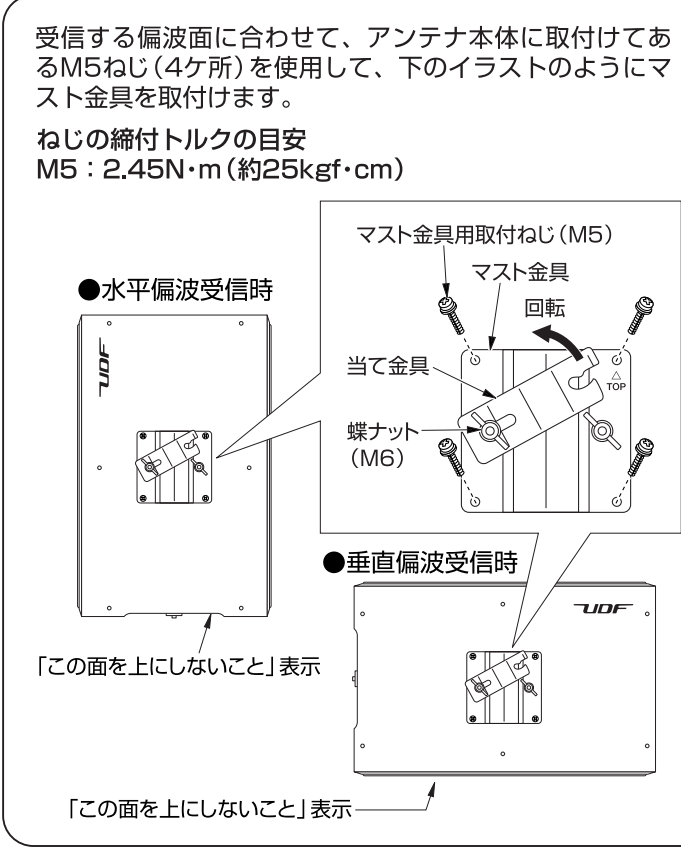
- 用意するもの ⊕ドライバー

1 室内設置方法

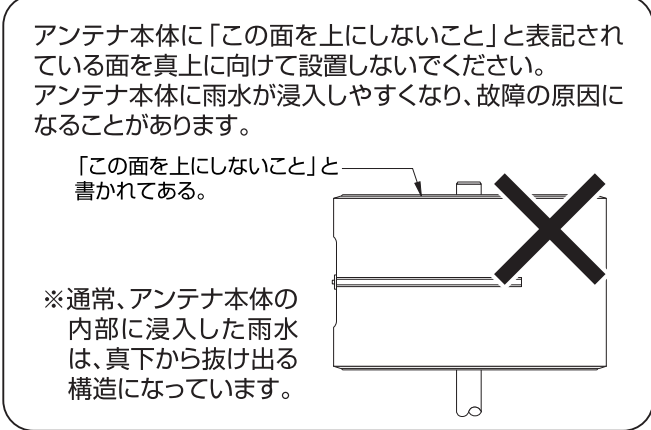


2 屋外設置方法

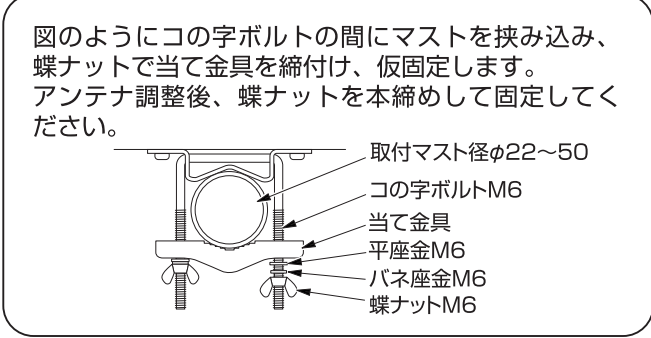
① マスト金具の取付



注意 取付の前にお読みください。



② マストへの取付



アンテナの調整方法

